

藤岡 元気人

ふじおか
げんきびと

地域のファンを増やしたい

地 元藤岡市の地域おこしに携わり「たい」という思いから、地域おこし協力隊員としての活動を始めた原さん。もともと地域活性化に興味があり、山梨の大学に通っていた時、学生が運営しているオープンスペースを併設したカフェと出会いました。ここでは学生だけでなくさまざまな職業や年齢の人が集まって地域づくりについて積極的な意見交換をしており、「そこで人とのつながりもでき、自分もこういう場所を作りたいと思った」と話します。

「鬼石地区は自然が近く、住んでい

る人も魅力的です。そういった地域の魅力をSNSを使って発信し、鬼石・藤岡のファンを増やしていきたい」という原さん。ただ、まちづくりを担っていく若い世代が鬼石を出て行ってしまうのが課題だといいます。活動を通じて、「若い人も積極的にまちづくりに巻き込んでいきたい」と話します。

原さんは今後、「コミュニティスペースを兼ねたカフェを作りたい」とのこと。「古民家を活用しいろいろな人が集まれる場所を提供し、地域おこしの発信の場にしていきたい」と夢を語ってくれました。



地域おこし協力隊

はら ともみ
原 朋美さん(浄法寺)

Profile

1994年藤岡市生まれ。令和3年4月から地域おこし協力隊として情報センターおにしを中心に活動中。

知って得する♪ 耳より情報

「みどりのカーテン」で
涼しい夏を

藤岡市では家庭でも簡単に実践できる地球温暖化対策の一つとして、「みどりのカーテン」の設置に取り組んでいます。

「みどりのカーテン」には遮光効果や室温上昇を抑える働きがあり、近年加速している気温の上昇を防ぐ役割があります。

市役所の環境課や市民相談室などでアサガオの種を無料配布していますので、皆さんも育ててみてはいかがでしょうか。

問い合わせ 環境課 (☎@2264)

